２０＊＊年＊＊月＊＊日

独立行政法人国際協力機構

契約担当役理事　殿

【所在地】

【会社名】

【代表者役職名】

【代表者名】　　　　　　　　　印

請　求　書

20＊＊年　月　日付JICA（OU)第\*\*-\*\*\*\*\*号の精算確定通知を受領しましたので、[[1]](#footnote-1)業務実施契約約款第15条に基づき、下記の通り契約精算金額の支払いを請求します。

なお、本契約は、「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律」（平成24年法律第68号）附則第5条第3項に規定する経過措置の適用対象となるものです。[[2]](#footnote-2)

記

対象契約[[3]](#footnote-3)　： 業務名称

 業務地[[4]](#footnote-4)

 締結日

請求額　　： 　　　　　　　　　　　　　　円

振込銀行　：

普通・当座

口座番号

口座名義　： 株式会社

 取締役社長

1. *精算報告書提出不要の案件では冒頭の一文を削除し、業務実施契約約款～から作成してください。* [↑](#footnote-ref-1)
2. *コンサルタント等契約は消費税増税に係る「経過措置」の対象としており、2019年3月31日以前に締結された契約は経過措置の適用対象となります。これら経過措置の対象となる契約については、請求書において経過措置の対象である旨記載が求められますので、なお書き以下の記載を追記願います。* [↑](#footnote-ref-2)
3. *契約書記載の「業務名称」、「業務地／対象国名」、「締結日」を確認の上、記載してください。* [↑](#footnote-ref-3)
4. *2020年3月以前の契約書雛型においては、「対象国名」として記述されています。* [↑](#footnote-ref-4)